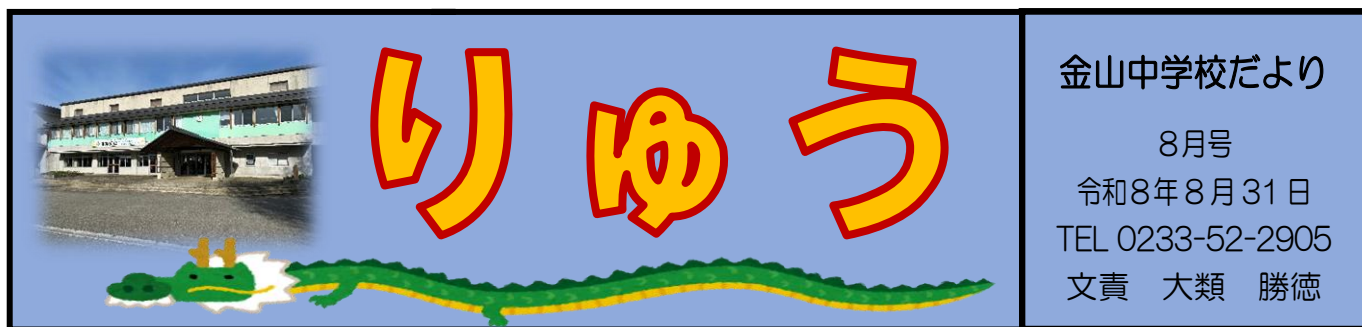




柴田結月さん（ソフトテニス）全国第3位、 軟式野球部が全国大会出場

8月初旬に行われた東北中学校総合体育大会において、軟式野球部（金山・真室川・鮭川合同チーム）が準優勝となり、全国大会に出場しました。

また、同様にソフトテニス女子個人では、柴田結月さん（MSTC）が準優勝となり、全国大会に出場しました。

県大会を勝ち抜くだけでも、とても難しいことですが、東北大会でも自分たちの持っている力を出し切り、全国大会の切符をつかんだことは、本当に素晴らしいことです。

さらに全国大会では、柴田結月さんが**全国第3位**という快挙を成し遂げました。

野球部は残念ながら初戦1－2で敗れはしましたが、白熱した素晴らしい投手戦でした。

この素晴らしい金山中学校の勢いを、これからの生活にも活かしていきましょう。



全国大会出場

おめでとう

SOSの出し方講座

7月23日に2年生を対象にSOSの出し方講座を開催しました。

講師には山形県立保健医療大学の安保寛明教授をお招きし、心の安定について紙風船を使ってみんなで考えました。また、周りの人に相談することの大切さを学ぶ機会となりました。

その後、保護者を対象に学校保健委員会を開催し、思春期の子供の心の在り様や子供の相談の受け止め方を学びました。

お忙しい中でしたが、たくさんの保護者の方に参加いただき、有意義な時間となりました。



アントレプレナーシップ教育研修会

アントレプレナーシップとは何かご存じですか？
アントレプレナーシップとは一般的に起業家精神と訳されており、起業家教育という意味があります。

今年度から町教育委員会の方針を受けて、金山小・中学校でもアントレプレナーシップ教育を教育活動の中に組み込んで行こうと考えています。スタートするにあたり、まずは、教職員がアントレプレナーシップについて学ぶことを目的として、夏休み中に研修会を行いました。

山形大学社会共創デジタル学環の菅生達仁准教授を講師にお招きし、講演をしていただきました。

アントレプレナーシップ教育とは、起業家教育という一面だけではなく、自ら社会課題を見つけ、課題解決に向かってチャレンジしたり、他者との協働により解決策を探究したりすることができる知識・能力・態度を身に付ける教育であるということを確認しました。これまで「金山学」として探究活動してきたことは、まさにアントレプレナーシップ教育であり、今後とも様々な教育活動において、アントレプレナーシップ教育を取り入れていきたいと考えていますので、失敗を恐れずにどんどんチャレンジしていこう。



グローバルミーティング

7月30日にシェネスハイム金山でグローバルミーティングが開催されました。英語に慣れ親しむことを目的として行われたもので、生徒たちは英語を楽しみながら、コミュニケーションの喜びを感じる経験となりました。



リーダーシップ研修会

7月31日に新庄市のわくわく新庄で青少年赤十字リーダーシップ研修が行われました。金山中学校からは2年生の有志が参加しました。他校生とともに、学校の課題を解決するために何ができるのかを考え、発表しました。この経験を活かして、これからの学校をリードしてくれることを期待しています。

